

修学旅行生向け  
探究型学習

長崎SDGs平和ワークショップとは  
平和推進都市「長崎」において、  
これからの平和をどのように伝え、  
構築していくか？  
そして、1人1人ができる  
ことを考えて行動していく  
ことを学ぶプログラムです。

# 長崎SDGs 平和ワークショップ

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



## 平和宣言都市「長崎」で被爆の実相を学び SDGsの観点から未来の世界の平和を考えてみませんか？

平和学習への  
3つの学習効果

新学習指導要領の「主体的・対話的で深い学び」の実践として

- 1 主体性をもって学習する力を育む
- 2 グループワークでのディスカッションを通して社会的能力を育む
- 3 解決すべき課題を発見し、それを解決する力を育む

自分たちは  
平和な世界のために  
何ができる？



2030年は  
どんな世界？  
どんな自分？



5つの学習ポイント

1. 学生が主役のグループワーク型の学習
2. 各班に1名SDGs平和ガイドを提供
3. 長崎での平和推進や同世代の平和活動を共有
4. 現地での平和学習をそのまま活用
5. 個人の意見や発言などアウトプットを重視

参加料  
¥2,000

生徒1名(会場費含む)

※50名未満の場合は生徒1名  
¥2,500(会場費含む)  
となります

# 長崎SDGs平和ワークショップ

プログラムの  
詳細はコチラ



【時間】 9:00~21:00の間の90分  
【場所】 宿泊ホテルまたは公共施設  
【申込方法】 Eメール [heiwa-guide@nagasaki-visit.com](mailto:heiwa-guide@nagasaki-visit.com)

## Step 1 事前学習 (任意)



長崎SDGs平和ワークショップをお申込みの場合、無料でオンライン事前学習をご提供します。長崎の歴史や本プログラムへの導入部分など、学校様のご要望にお応えします。また、事前学習から現地学習、事後学習までの学びを記録できる学習シートもぜひご活用ください。2030年に向けた個人の計画を記入することで、SDGs×平和の取り組みが1枚のシートにまとまります。

## Step 2 オリエンテーション (10分)



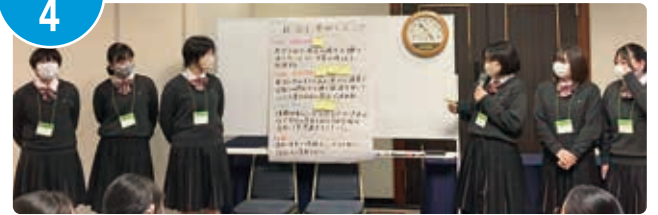
SDGs平和ガイドより、プログラムの内容と目的を説明します。その中で、長崎における平和推進の現状や取り組み（特に同世代の学生たちの取り組み）、課題をお伝えします。そして、参加される皆さんに対して、どのようにして未来の平和な世界を作っていくか？ そのために何が出来るか？ グループワークに移っていただきます。

## Step 3 グループワーク (70分)



2030年のゴールを意識して、どのようにして未来の平和な世界を作っていくか？ そのテーマを決めていただきます。そして、そのテーマについて、各個人が具体的などのような行動を行うか？ アクションプランを考えていただきます。各個人が意見を出し合い、皆で意見をまとめ、リーダーが進行を行い、SDGs平和ガイドがお手伝いします。

## Step 4 発表 (10分)



各班のテーマとアクションプランを簡単に発表いただき、様々な意見や新しい考え方を参加者全員で共有します。(参加人数が多い場合には一部の班となる場合があります) そしてこの長崎SDGs平和ワークショップをきっかけに、未来の平和な世界や2030年の自分の姿をイメージして、具体的な行動を起こしていただくことを期待します。

## 長崎SDGs平和ワークショップによるアウトプットをゴールとした、学習効果の高い平和学習モデルプラン

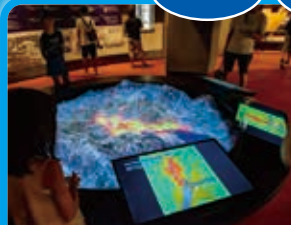
例

調べる



事前学習(オンライン)

見る



原爆資料館見学(各自)

聞く



平和ガイドとの被爆遺構めぐり

感じる

考える

書く

伝える



長崎SDGs  
平和ワークショップ

掲載画像は全てイメージです。

掲載情報は2024年3月現在のものです。予告なしに変更となる場合もありますので予めご了承ください。

【お問い合わせ・お申込み】

一般社団法人

## 長崎国際観光コンベンション協会

〒850-0862 長崎市出島町1-1 出島ワーフ2階

TEL: 095-816-0809 FAX: 095-824-9128 Email: [heiwa-guide@nagasaki-visit.com](mailto:heiwa-guide@nagasaki-visit.com)

営業時間: 9時~17時30分 休業日: 土・日・祝日・年末年始

他の学習プログラムなど  
長崎市の修学旅行情報は  
コチラ

